



藤女子大学
まちかど
CONNECT

Session 06

地域連携・協働による
北海道産食材を
用いた食品開発

100th
Co-Creating the Future of
Fuji
1925-2025



藤女子大学
FUJI WOMEN'S UNIVERSITY

2025 **2.23** (日) 14:00-15:00

紀伊國屋書店札幌本店 1階インナーガーデン
〒060-0005 北海道札幌市中央区北5条西5-7 sapporo55

主催・藤女子大学社会貢献推進会議 後援・札幌市教育委員会/石狩市教育委員会/UHB北海道文化放送/北海道新聞社



参加費
無料

Lecture

講演内容

食は人間が生きていく上での大切なものとして、健康な生活を送るために欠かせません。北海道は食料自給率218%（令和4年度概算値、カロリーベース全国第1位）、日本各地へ農作物を提供する重要な地域です。藤女子大学花川キャンパスがある石狩市では、小麦の作付面積が北海道内の約8%を占め（令和4年北海道農政部）、春まき小麦や秋まき小麦の栽培・生産に取り組み、6次産業化が進められてきました。担当ゼミでは、石狩市の農産物（小麦・米粉や落花生）を用いたワッフルを開発し、調理特性を研究しています（ワッフルのラベルは、人間生活学科のゼミとコラボによるもの）。本講座を通して、北海道産食材を用いた地域連携の活動内容や意義について共に考えてみませんか？



講師 菊地 和美

食物栄養学科（2025年度より食環境マネジメント学科）教授

専門は調理科学。担当科目は調理実習や栄養教諭教職科目など。著書に『新調理学実習 第二版 ―基本調理から給食への展開―』（同文書院）、他に『食べ物と健康Ⅳ 食事設計と栄養・調理』（三共出版）の編者担当。

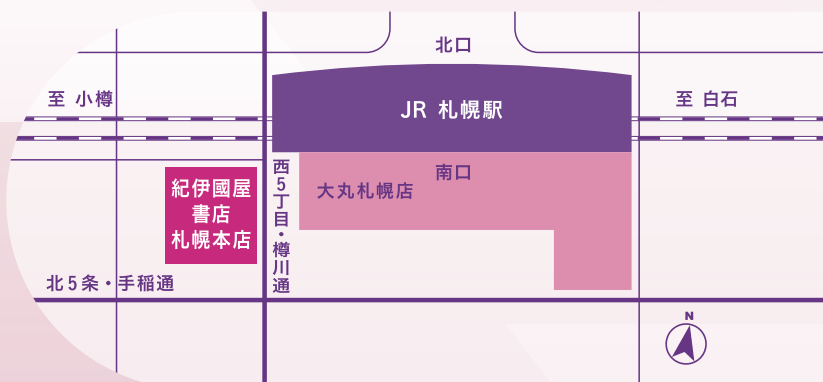
日時 2025年2月23日（日）14:00-15:00

参加費 無料

定員 35名（先着）※当日来場も若干名可能

会場 紀伊國屋書店札幌本店 1階インナーガーデン

〒060-0005 北海道札幌市中央区北5条西5-7 sapporo55（JR「札幌」駅南口、地下鉄「さっぽろ」駅より徒歩1分）



What's?

まちかどCONNECTとは

本学は、その前身である藤高等女学校の創設（1925年）以来、社会に開かれた大学として、地域や社会の課題を共に解決することで、その活性化を目指し、学術講演会やシンポジウム、フォーラム等を開催してまいりました。そこで、こうした活動の一環として、「紀伊國屋書店札幌本店1階インナーガーデン」において連続公開講演会を実施し、皆さまに本学の保有する知的資源により身近に接していただく機会を設けることで、地域社会の教育や文化の発展に一層貢献したいと考えています。

「まちかどCONNECT」という本企画の名称には、本学の研究・教育成果を広く公開することで、本学と地域社会の結び付きを強め、その発展に貢献したいという思いを込めています。

主催・藤女子大学社会貢献推進会議
後援・札幌市教育委員会／石狩市教育委員会／
UHB北海道文化放送／北海道新聞社



藤女子大学
まちかど
CONNECT



藤女子大学
FUJI WOMEN'S UNIVERSITY

Contact

お申込み・お問い合わせ

◎二次元コード



◎お電話

藤女子大学総務会計課

011-736-0311（代表）

スタッフ一同、
皆さまのご参加をお待ちしています